

認定前研修 【座学2日＋施設実習2日】

里親の認定を受けるにあたって必要な基礎知識を学ぶ

- (1) 東京都の里親制度
- (2) 保護を必要としている子供の現況
措置されている子供の権利擁護【55分】
- (3) 子供の健康、子供の心の発達
- (4) 子供の福祉、里親養育援助技術
- (5) 先輩里親等とのグループワーク

登録更新時研修 【座学1日・施設見学2時間】

里親として必要な知識を学ぶとともに、社会的養護の理解を深める

- (1) 里親制度の現況
- (2) **措置されている子供の権利擁護権利ノート、被措置児童等虐待の事例等【45分】**
- (3) 「自立」「発達」「子供の権利」「真実告知」の4テーマから任意の一つを選択し受講。その後、グループワーク【150分】

登録後研修 【4時間】

認定前研修で学んだことを土台に社会的養護の役割を再確認する

- (1) 子供の特性を知る（愛着形成等）
- (2) 中途養育、アタッチメント理論
子供の意見表明権【120分のうち一部】

受託後研修 【2時間】

里親としての振り返りとつながる力を養成する

- ・ 専門養育家庭、乳児の受託を希望する里親等特定の里親に対する研修
- ・

希望制 里親フォローアップ

養育上の様々な課題に適切に対応するための知識や技術を習得する

希望制 里親スキルアップ

直面する様々な事例に対応するための養育技術を習得する

【現状・課題】

- 子供の権利擁護に関する内容は、認定前と認定後にそれぞれ学習することとなっている。
- 子供が意見表明しやすい環境を整えるためには、里親が子供の意見表明権について理解を深めることが重要である。
- 併せて、里親の取組を支援する仕組みも必要である。